

<令和5年度 学校教育自己診断 保護者評点順一覧表>

順位	番号	診 断 項 目	評点
1	6	学校は、連絡帳や電話連絡等で家庭への連絡を適切に行っている。	93.3
2	2	子どもは楽しく学校に通っている。	91.8
3	20	学校は、授業参観や懇談、学校行事などに参加する機会を設けている。	91.2
3	9	個別の教育支援計画を作成するにあたって、先生と相談ができています。	91.2
5	17	学校は、学校給食を通して食育の推進に取り組んでいる。	90.4
6	8	個別の指導計画には、子どもの学習のねらいや内容が分かりやすく記載されている。	89.3
7	4	先生は、子どもの障がいのことを理解している。	88.7
8	16	学校は、校内の怪我や病気に対する適切な対応ができています。	87.3
9	3	授業内容は、子どもに合うように工夫されている。	87.0
10	7	学校は、保護者の悩みや相談に適切に応じています。	86.3
11	10	PTA活動は、学校と協力して行われている。	85.5
11	5	学校は、生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を育てようとしている。	85.5
13	11	学校は、進路などについての必要な情報を知らせています。	85.2
14	1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	83.4
15	12	学校は、防災や防犯など非常時に対する取り組みを適切に行っている。	83.1
16	18	学校は、安心安全のアンケートを実施するなど、いじめ等の事象を未然に防ぐための取り組みを行っている。	82.5
17	15	学校は、地域と連携しよりよい教育活動に必要な人材や資源を活用している。	78.3
18	19	学校は、いじめ等対策会議などで、いじめ等の事象発生時は組織的に対応する体制ができています。	77.7
18	21	学校は、ホームページやブログなどを活用して、情報の発信に取り組んでいる。	77.7
20	14	学校は、ICTを活用した教育活動に取り組んでいる。	74.3
21	13	学校は、子どもが学習しやすいように施設・設備が整えられている。	73.3

<令和5年度 学校教育自己診断 教職員評点順一覧表>

順位	番号	診 断 項 目	得点
1	18	わたしは、児童・生徒に人権意識をもって接し、体罰やいきすぎた指導は行わない。	99.4
1	21	わたしは、児童・生徒の障がいについて理解し、課題に合った教育活動をしている。	99.4
2	25	わたしは、校内でいじめ事象等が発生した場合に報告や連携を含めてきちんと対応することができる。	99.3
4	15	わたしは、授業で児童・生徒の指導について、教員間の連携を適切に行っている。	98.1
4	24	わたしは、校内におけるいじめ事象等の発生を未然に防ぐために常に努めている。	98.1
6	23	わたしは、保健室や保護者と連携して、児童・生徒の健康の保持・増進に努めている。	96.9
7	17	わたしは、保護者の悩みや相談に適切に対応している。	95.7
8	19	わたしは、キャリア教育において、社会的・職業的自立や進路実現に向けた教育の実践に努めている。	93.2
8	20	わたしは、学年での授業や活動の内容を保護者に十分伝えている。	93.2
10	13	わたしは、個別の教育支援計画の作成にあたり、保護者と十分な話し合いを持ち、ニーズにあった支援計画を作成している。	92.5
11	5	個人情報の保護の観点から児童・生徒の個人情報に関する管理システムが整っている。	91.3
12	22	わたしは、学校給食を活用して、家庭と連携して、食に関する指導を行っている。	90.1
13	6	学部会や学年会などで、児童・生徒の実態や課題について情報共有し、支援内容や指導方法の改善を行っている。	89.5
14	7	児童・生徒の情報について、学年・学部間で引継いだ内容を共有して支援・指導に生かしている。	87.5
15	26	わたしは、施設・設備管理などを含めた学校防災に対する意識が高まっている。	86.3
15	16	わたしは、カリキュラムマネジメントの必要性を理解し、組織として教育活動の向上に努めている。	86.3
17	12	わたしは、校内研修に積極的に参加し、研修に努め、教育実践に役立てている。	85.1
18	10	教育活動における悩みについて、気軽に相談しあえる職場の人間関係ができています。	82.6
19	8	わたしは、児童・生徒一人ひとりが興味・関心・適正に応じて、ICT機器を用いた教育の推進とスキル向上を意識している。	81.4
19	4	事故・災害に対し迅速に対処できるよう、役割分担が明確化され、訓練ができています。	81.2
21	1	わたしは、学校運営に積極的に参画している。	78.9
22	9	学校間交流や居住地校交流において「交流および共同学習」が充実している。	75.2
23	11	校長は、学校の教育方針について、教職員に伝えている。	73.9
24	2	教職員の適正・能力が学校運営に活かされている。	72.6
25	3	教科会・教科研などを通じて、各教科で教材などに関して学部をこえて情報交換ができています。	67.1
26	14	わたしは、PTA活動を理解している。	59.6